平成 18年 11月 6日

各　位

会　社　名　不二製油株式会社
本店所在地　大阪市中央区西心斎橋2-1-5
(本社事務所)　大阪府泉佐野市住吉町1番地
代表者氏名　取締役社長　浅原和人
(コード番号　2607　東証・大証各第1部)
問合せ先　IR室長　柳井哲郎
(TEL.　03－3438－1511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年5月11日の決算発表時に公表しました平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の中間期及び通期の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期　中間期業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(1)個　別

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	53,000	3,000	3,400	2,000
今回修正 (B)	52,640	2,650	2,880	1,720
増減額 (B-A)	△360	△350	△520	△280
増　減　率	△0.7	△11.7	△15.3	△14.0
前期(平成17年9月中間期)実績	51,182	3,464	3,781	2,212

(2)連　結

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	86,600	3,600	3,400	1,600
今回修正 (B)	88,300	3,080	2,700	1,350
増減額 (B-A)	1,700	△520	△700	△250
増　減　率	2.0	△14.4	△20.6	△15.6
前期(平成17年9月中間期)実績	82,761	3,999	3,756	1,787

2. 平成19年3月期　通期業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(1)個　別

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	113,000	8,000	8,500	5,100
今回修正 (B)	113,000	6,500	7,000	4,100
増減額 (B-A)	-	△1,500	△1,500	△1,000
増　減　率	-	△18.8	△17.6	△19.6
前期(平成18年3月期)実績	107,757	7,954	8,460	5,060

(2)連　結

（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	184,300	10,200	9,500	5,100
今回修正（B）	185,300	8,400	7,400	3,850
増減額（B-A）	1,000	△1,800	△2,100	△1,250
増　減　率	0.5	△17.6	△22.1	△24.5
前期（平成18年3月期）実績	175,172	9,277	8,952	4,334

3. 業績予想修正の理由

(1)　中間期業績予想

［個　別］

コンビニエンス・ストアの食品売上が前年を割り込む悪環境下、販売競争の激化もあり、売上高は前回予想を下回る見込みであります。事業別では製菓・製パン素材事業は概ね順調ですが、油脂事業と大豆たん白事業は当初計画に未達の見込みであります。特に豆乳はイソフラボンの過剰摂取問題の報道等の影響が大きく前回予想を下回る見込みです。

利益面では、売上高減少に加え、原料・資材価格の上昇、及び原油価格の高騰による製造原価のアップを カバーすべく、コスト・ダウンと販売価格への転嫁に 鋭意努力いたしましたが、前回予想を下回る見込みであります。

［連　結］

中間期個別業績の修正に加え、国内子会社の豆乳事業が新製品を上市したものの販売数量が減少したことや、中国大豆たん白素材事業の利益が減少する見通しであります。一方　海外油脂子会社は順調に売上高を伸ばしており、米国油脂子会社は当初計画以上の改善を達成しております。これらの結果、売上高につきましては前回予想を若干上回る見通しでありますが、利益は前回予想を下回る見込みであります。

(2)　通期業績予想

［個　別］

下期におきましても、中間期と同様の厳しい事業環境が継続するものと予想されます。引き続き販売価格の改定、コストダウンの更なる推進を図るものの原価上昇を補うには至らず、又　本格稼動する千葉工場の販売数量が当初計画から減少する見通しであり、売上・利益ともに前回予想を下回る見込みであります。

［連　結］

通期個別業績修正に加え、中間期同様、大豆たん白事業の利益が減少する見通しであり、通期においても利益は前回予想を下回る見込みであります。

※上記業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以　上